

第1号様式（第6条関係）

上越市子ども交流活動支援事業補助金交付申請書

(宛先) 上越市長

次のとおり上越市子ども交流活動支援事

○複数の団体で申請する場合は、各団体を併記してください。
その際、適宜、行の幅を大きくしてください。

例：団体名 △△町子ども会、●●子ども会
住所 △△町10番地、●●町11番地
代表者 △△、●●
電話番号 △△・・・△、●●・・・●●

○交付決定通知等は、一番左（又は上）に記載がある（下線）の団体に送付いたします。

申請者	団体名	△△町子ども会
	代表者住所	<u>上越市〇〇区△△町10番地</u>
	代表者名	〇〇 〇〇
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇
活動の名称	△△町子ども会キャンプ	
実施期間	令和〇年8月18日（水）から 令和〇年8月22日（日）まで	
実施場所	◇◇キャンプ場	
参加又は募集の範囲 ※ 範囲の名称を具体的に記載してください。	<input type="checkbox"/> 地域自治区の全域（名称） <input type="checkbox"/> 中学校の通学区域の全域（名称） <input type="checkbox"/> 市内全域 <input checked="" type="checkbox"/> その他（名称 <u>△△町</u> ）	
活動の目的及び内容	（活動目的） △△町子ども会の異学年交流を目的としたキャンプを実施する。 （内容） 子どもと大人が協力して、テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤーを行う。	
活動全体の中で、リーダーの育成につながる活動内容 ※ 具体的に記載してください。	子どもたちは、炊事班とテント設営班に分け、それぞれ上級生が下級生を補助しながら一緒に活動を行う。 ※危険な作業は、大人と一緒に取り組む。	
参加予定者数	25人 （内訳） 〔 未就学児 人、小学生 12人、中学生 3人 〕 〔 高校生等 人、大人又は指導者 10人 〕	

活動の準備期間も含めて記載してください。
申請日以降の活動が対象になります。

○地域自治区の全域の場合
例：高田区、直江津区、安塚区、など
○中学校の通学区域の全域の場合
例：雄志中学校区、浦川原中学校区など
○複数の地域を範囲とする場合
地域を列挙してください。

収入の部		
費 目	金 額	説 明
補助金	10,000円	子ども交流支援事業補助金
参加者負担金	37,500円	
子ども会自主財源	5,810円	
計	53,310円	
支出の部		
費 目	金 額	説 明
謝金		
旅費		
消耗品費	20,000円	チラシ用紙、薪等 20,000円 補助対象経費：20,000円*50%=10,000円
賄材料費	20,000円	カレー材料代 20,000円 補助対象経費：20,000円*50%=10,000円
印刷製本費	1,200円	チラシ印刷費@10円*20部(町内回覧)=200円 しおり印刷費@40円*25部=1,000円 補助対象経費：1,200円*50%=600円
通信運搬費		
保険料	5,000円	@200円*25人=5,000円 補助対象経費：5,000円
使用料及び賃借料	4,000円	キャンプ場使用料 4,000円 補助対象経費：4,000円
補助対象外経費	3,110円	景品、飲み物、おやつ
計	53,310円	うち補助対象経費：29,600円
補助金の申請額	10,000円	

千円単位で記入してください。千円未満の端数がある場合は、端数分は申請者等の負担になります。

費目ごとに、その内訳を具体的に記載してください。
不明な場合は、社会教育課までお問い合わせください。

「収入の部」と「支出の部」それぞれの合計額が一致するように記載してください。
(支出の部の金額欄には、活動経費の全額を記載してください。)

補助対象外経費は、「募集要項 5」(P.3)に参考例がありますので、ご確認ください。
不明な場合は、社会教育課までお問い合わせください。

又は交付を受けた補助金を返還することを承諾します。

上記について誓約します。(□にレ点を記入してください。)

注：①申請日前の支出は補助対象外になります。

②申請後、補助金の交付決定前に事業着手する場合、審査の結果によっては、その活動が承認されないことや、補助金額が申請額より低額となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。